

社会医療法人かりゆし会の広報誌

あすなる

2021 No.105

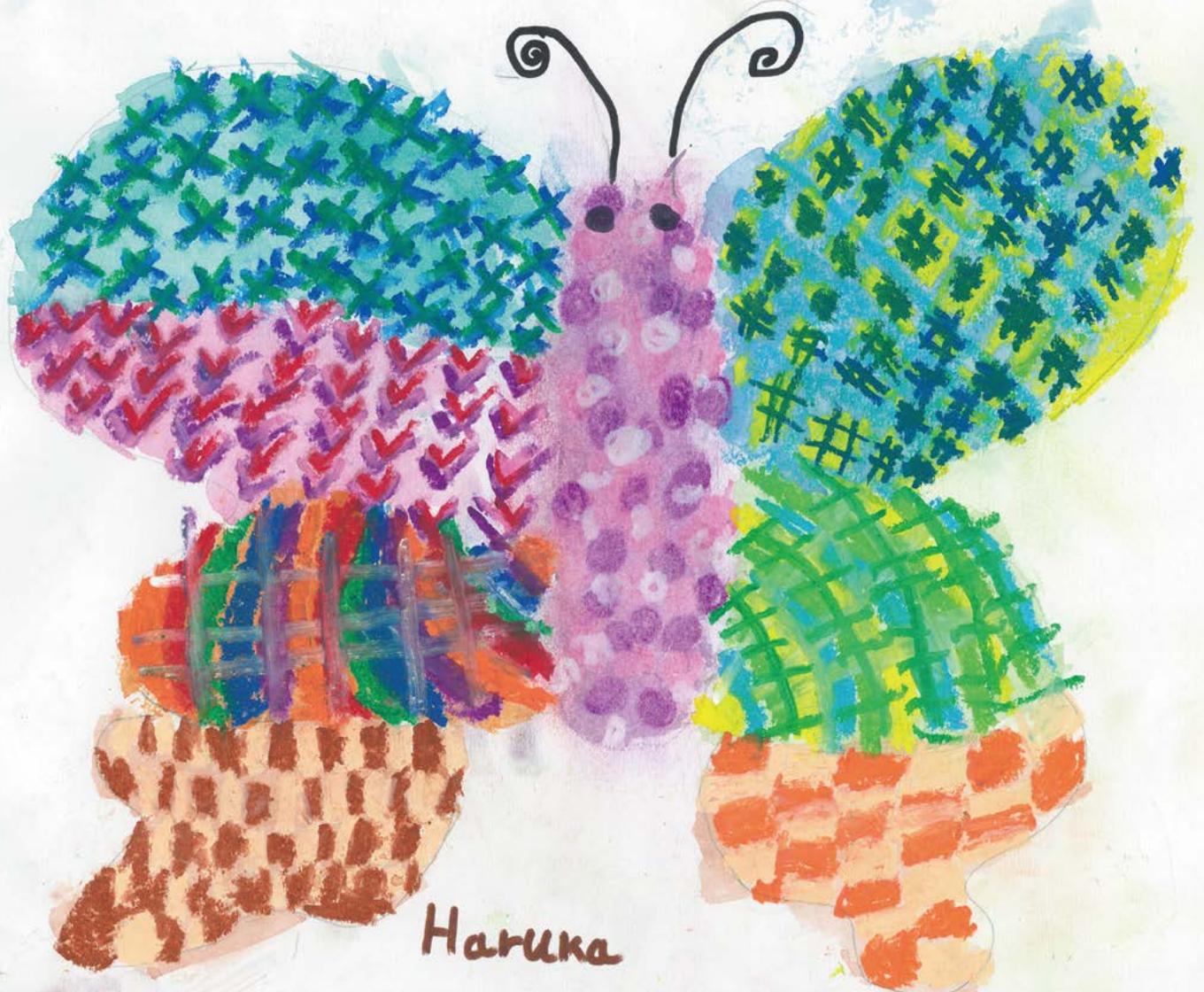
春号

無料 / TAKE FREE

ご自由にお持ち帰り下さい

Topics

4つの対策で新型コロナウイルス 感染リスクを「ゼロ」に「近づける」 ～かりゆし会の感染症拡大防止対策～



タイトル 『ふしぎなちょう』 作品の詳細な情報は15ページへ！

4つの対策で新型コロナウイルス感染リスクを「ゼロ」に「近づける」 ～かりゆし会の感染症拡大防止対策～

文

経営企画室広報係

ちねん まさはる
知念 政治

監修

感染管理認定看護師

しろま かつや
城間 克也

リスクを「ゼロに近づける」

目に見えない細菌やウイルスを原因とした感染症は、対策を行っても感染のリスクがゼロになるわけではありません。そのため複数の対策を重ねて講じることで、リスクをより「ゼロに近づける」ことが重要となります。

かりゆし会では病院をはじめとした地域の皆様と密接にかかわるサービスを提供しており、様々な年代や立場の方と非常に多くの接点があります。どの施設でも感染症拡大予防策が非常に重要であり、患者さんやご利用の皆様にご協力をいただくと同時に、「職員がうつらない、うつさない」ことが、患者さんや施設利用者の皆様に感染を広げないために最も有効な手段と考えています。

万一、職員や患者さんに散発的に陽性者が発生した場合も、適切に対応することで感染拡大を防止できるように努めています。ハートライフ病院を例に、新型コロナウイルス感染症に対してどのような対策を行っているのかをご紹介します。

1. 感染しにくい環境づくり

入館者トリアージ

正面玄関以外を閉鎖したうえで正面玄関入口に職員を配置し、体調確認や入館目的の確

認を行っています。また、発熱症状がある方を別ルートに誘導することで、他の方との接触を回避しています。地域の感染状況に応じて面会制限、面会禁止、入館制限の順で制限を実施していますのでご協力をお願いします。

<入館できない方>

- ・発熱症状がある方
- ・2週間以内の県外、海外渡航歴がある方
- ・新型コロナウイルス感染症陽性の方と濃厚接触があると認定されている方

<入館できる方>

- ・受診予約がある方
- ・救急、予約なしで受診の方（入館前に問診します）
- ・付添や説明のために病院から連絡があり来院したご家族の方
- ・入院患者さんへお届け物をもって来た方
- ・必要と認められた事業者の方

マスク着用の徹底

すべての皆様に、入館時にマスク着用をお願いしています。マスク未着用では入館できません。マスクを忘れた場合は、入口で個売のマスクをご購入いただけます。

手指消毒の徹底

すべての皆様に、入館時の手指消毒をお願いしています。

入口・出口の専用化（一方通行）

正面玄関を2つのゾーンに分割して一方通行にすることで、人と人が近づきすぎないようにするとともに、入館時のチェックを徹底できる体制をとっています。



入口・出口の専用化（一方通行）

サーモカメラによる発熱者検知

入口にサーモカメラを設置し、発熱している方の検知を行っています。サーモカメラによる体表温測定は参考値なので、発熱を検知した場合は、通常通りわきに挟む体温計で再度体温測定を行い、実際に発熱しているかを確認しています。



入り口にサーモカメラを設置

ソーシャルディスタンス確保

待合の座席については、1～2つ飛ばしで着席するよう表示を施しています。また、行列ができやすい総合受付や自動受付機、自動精算機付近では、足元に待ち位置を表示し間隔を保っていただくように対策を行っています。

全館各所で換気を実施

空調システムによる換気に加え、必要に応じて窓や扉を開放することで換気を行っています。

エレベーター内での会話自粛

エレベーターは構造上3密を避けることが難しいため、飛沫が飛ぶ恐れがある「会話」を控えていただいております。

共有部分の定期消毒

自動受付機や自動精算機、公衆電話やATM、エレベーターなど、皆さんが手を触れて操作する場所は定期消毒を行っています。

対面での飛沫に対する多重対策

ハートライフ病院の各種受付カウンターでは、飛沫防止のためのスクリーンが設置されています。「利用者も職員もマスクをしているので不要では？」と思われるかもしれませんが、新型コロナウイルスは「飛沫感染」で広がります。実は、飛沫感染は口や鼻だけでなく目からも感染します。また、病院では「マスクの着用が不完全な方」がいるかもしれない前提で対応しています。マスクの着用と飛沫防止のスクリーンを組み合わせることで、感染リスクを下げる効果があります。なお、スクリーン越しでなく患者さんと近くで接する職員については、フェイスシールドやゴーグルを着用して感染対策を行っています。

2. 自分がうつらない・ 3. 自分からうつさない

日々の体調管理・確認を行っています

職員は勤務日か休みかにかかわらず、毎日、自身の発熱の有無やかぜ症状の有無を確認・管理し、所属長へ報告しています。部署単位で発熱などの体調不良を把握し、異常がある場合は「感染管理対策室」の専従看護師に報告を行い、早い段階で自宅待機など適切な対応をとるよう徹底しています。

「濃厚接触」になりにくくしています ～感染管理認定看護師の指導～

感染管理の認定看護師が専従で勤務し、患者さんのみならず職員に対する感染防止対策についても適切な対応や指導を行っています。職員はその指導に従って3密を避ける、不要・不急の外出や人との接触を避ける等の対策を行い、自分が「うつらない」、「うつさない」を心がけています。この対策の結果、「濃厚接触」になりにくくなっています。感染リスクをゼロにすることはできないため、「できる限りゼロに近づける」ことが重要です。



感染管理認定看護師の指導

業務中の対面時での対策

～対面での飛沫に対する多重対策～

「感染しにくい環境づくり」でもご紹介した通り、対面する場所には飛沫防止のスクリーンを設置しています。ただし、患者さんへの処置や説明のためにスクリーン越しでなく近くで接する職員については、フェイスシールドやゴーグルを着用して感染対策を行っています。

～職員の休憩時の対策～

通常は休憩で使用していない会議室などを休憩場所として開放することで、3密にならないように努めています。



休憩室のようす

マスクを外す食事中などは会話は禁止されており、また対面にならないように席を配置し、常時窓を開放するなどの対策も行っています。

4.疑わしい時はすぐに対処

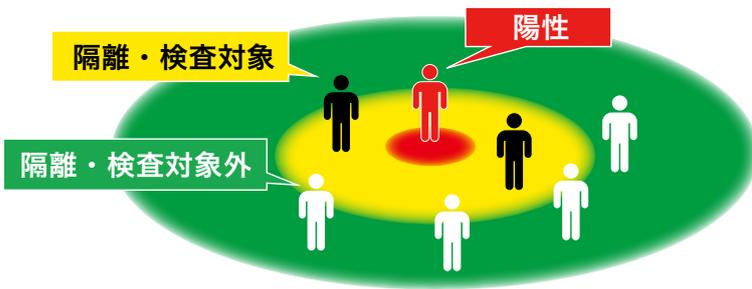
職員に発熱やせきなどの「かぜ症状」がある場合職員もちろん入館できません。PCR検査や抗原検査など様々な検査方法がありますが、いずれにしても検査を受けなければ、新型コロナウイルスの陽性・陰性は判断できません。

ハートライフ病院では、職員に新型コロナウイルス感染の疑わしい症状（発熱や咳などのかぜ症状）が出た場合には、勤務せずにすぐ検査を受ける体制を整えています。「これくらい大丈夫」と勤務して、患者さんやほかの職員へ感染が拡大することを予防しています。

もし職員が検査で陽性になったら

万が一、検査を受けた職員が陽性だった場合は、速やかに接触歴のある人物を特定し、必要があれば隔離・検査を実施することで、周囲への感染の広がりをブロックします。速やかに対応することで、職員間はもちろん、患者さんやご家族への感染リスクも低減でき

図1



黄色の円の2名が「濃厚接触」または「濃厚接触の疑い」となり「隔離・検査対象」となっています

ています。

隔離や検査の対象者はどのように決めている？

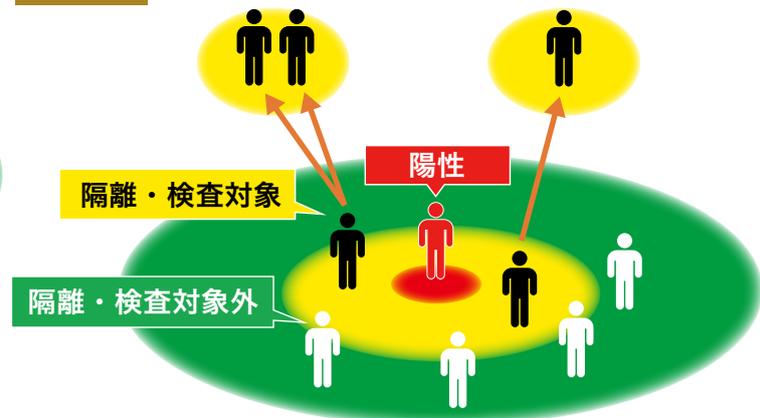
上の図1は陽性者との接触具合により、隔離・検査の必要があるかを判断するイメージです。この図の例では、黄色の円の2名が「濃厚接触」または「濃厚接触の疑い」となり「隔離・検査対象」となっています。緑の円の4名は、「接触歴なし」か「必要な対策をしていた」ため、隔離・検査の対象外となります。

黄色の2名と緑の4名の違いは、「自分からうつらない、うつさない」の対策を徹底して実施していたかの違いです。もし黄色の2名も対策を講じていた場合、「濃厚接触」とはならないため緑に含まれていたはずですが。

濃厚接触となった2名は隔離・検査対象のため、上の図2のようにさらに接触者を調べます。万が一、黄色の中に陽性者がいた場合、さらにその先の接触者まで調査しなければなりません。右の図3のように感染症は芋づる式に増えていくので、「うつらない」「うつさない」を徹底しています。

ハートライフ病院では、感染拡大防止のために「濃厚接触」または「濃厚接触疑い」の職員は、陰性が確認できるまで自宅待機としています。もし芋づる式に自宅待機の職員が

図2

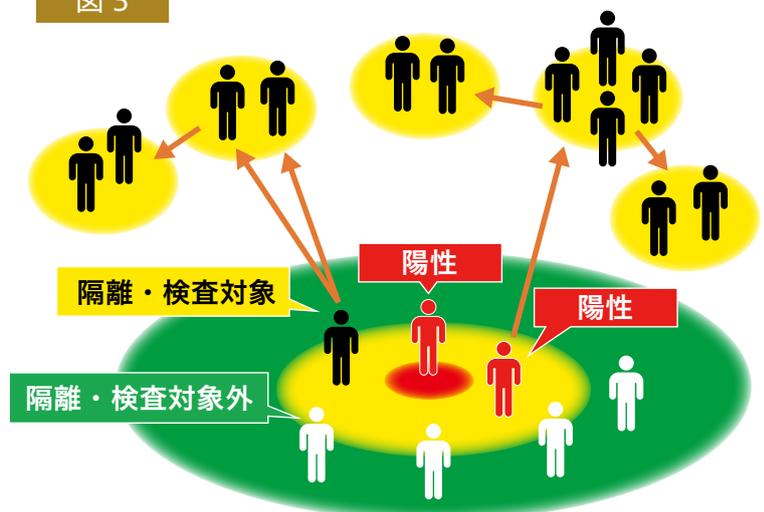


濃厚接触が疑われる人が2名いた場合、さらに接触歴を調べます。

増え続けた場合、病院の機能縮小や機能停止の恐れがあります。もし、患者さんと接触していた場合は患者さんも隔離対象になります。

「うつらない」「うつさない」取り組みは職員間の感染防止と同時に患者さんへの感染防止にもなっています。ただし、いくら対策を講じて、やはり感染の確率がゼロになるわけではありませんので、ハートライフ病院では、隔離・検査対象とする黄色に区分する基準を、念のために厳しく設定して対応しています。この措置は、たとえ対策をしても、毎日長い時間一緒に勤務するため、万が一の陽性者見落としリスクを回避するためです。

図3



対策が不十分だと芋づる式に接触者・陽性者が増える結果に。

みんなでお手軽 エクササイズ

知って
得する♪

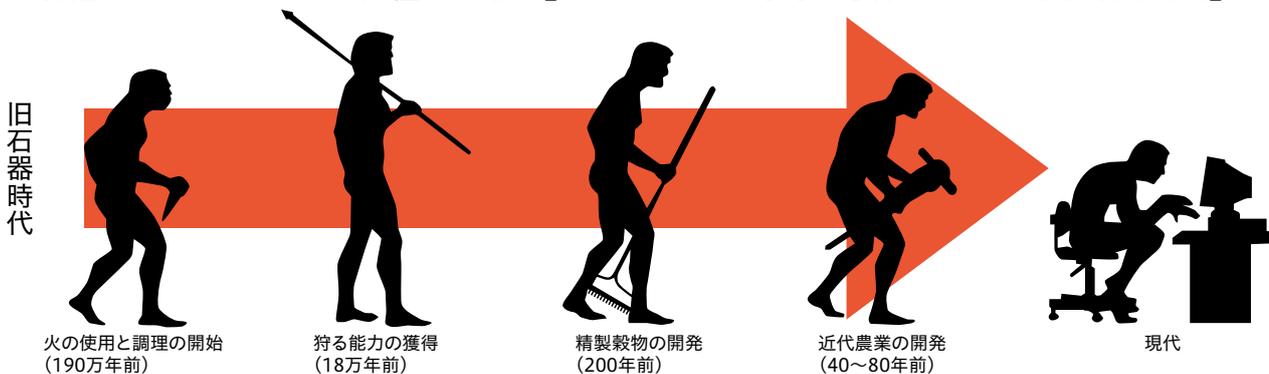
早すぎる進化のスピードに追いついてない心と体 ～文明病とは～

文：理学療法士 長嶺 敦司(ながみね あつし)

朝起きても疲れが取れない、やる気・元気がでない。集中できない。そして寝不足。このような症状が続くようでしたら、もしかしたら「文明病」が原因かもしれません。「文明病」とは、物質文明が極度に発達した結果生ずる病症（日本国語大辞典より）で、近代社会の変化によって引き起こされる、現代に特有の病気や症状の事です。

早すぎる進化スピード

ここ100年間（下の図赤い範囲）だけでも科学の進歩は急速に進み、体が社会の進化に追いつかず、そのズレが原因で体を不調にしていると考えます。時代をさかのぼると、人類の歴史の99%以上は狩猟採集の時代なのです。つまり科学技術の発達スピードに比べて『生物の進化のスピードというのは極めて遅い』このギャップからくる体の不調こそが『文明病』です。



対策法！増やす・適量・減らすことを意識します♪



これら3つの要素（少ない・多い・新しい）から原因を探り出し、適切な対策を打てば、文明病に侵されず、本来の健康へ近づけると思います。

ハートライフ病院 看護部便り

新任師長のごあいさつ



前列左から 勝連しのぶ、喜屋武香織、田下茜
後列左から 仲里寛、金城隆也、山城敏裕

5階病棟 師長 ^{かつれん} 勝連 ^{しのぶ} しのぶ

このたび5階病棟の師長を拝命した勝連しのぶです。チームの舵取りという重責を担うことになり身の引き締まる思いです。現在、コロナウイルスによる影響で入院中の面会が難しい状況が続いていますので、心細い患者さんや不安なご家族へ寄り添う病棟を目指していきたくと思います。

6階病棟 師長 ^{きんじょう} 金城 ^{たかや} 隆也

6階病棟は、血液内科・総合内科の病棟です。特に血液内科では県内でも数少ない造血幹細胞移植が行える施設であり、専門的な知識やケアが必要とされる場面も多く、やりがいのある分野であると感じています。6階病棟はチームワークが良いので、個々の感性を大切にしながらよりよい看護を提供できるようスタッフ一丸となって頑張っています。

7階病棟 師長 ^{なかざと} 仲里 ^{ゆたか} 寛

7階病棟の看護師長になりました仲里寛です。7階病棟は循環器内科、呼吸器内科を専門としており、昨今の状況下において重要な役割を担っています。今後も新型コロナウイルス肺炎の感染拡大が懸念される中、迅速かつ柔軟な対応を実践し、患者さんが安心して入院生活を送れるようにスタッフ一同頑張りたいと思います。

HCU 師長代行 ^{やましろ} 山城 ^{としひろ} 敏裕

4月からHCUの師長代行になった山城敏裕です。HCUは状態が不安定な患者さんや、術後の患者さんを受け入れているため、観察やケアを密にしなければならない病棟です。よりスタッフ同士のハウレンソウがしやすい環境づくりを進めていきたいと思っています。患者さんのため、スタッフのため、人のために頑張っています。

透析室 師長 ^{たした} 田下 ^{あかね} 茜

4月1日付けで師長職を拝命いたしました。消化器内科、小児科病棟を経験し透析室の勤務11年目となりました。これからも周りへの感謝の気持ちを忘れず、スタッフがやりがいを感じる環境作りや、患者さんやご家族に必要な看護を提供できる透析室を目指し精進してまいります。

助手業務コーディネーター ^{きやん} 喜屋武 ^{かおり} 香織

今年4月から助手業務コーディネーター師長に就任することになった喜屋武香織と申します。内視鏡センターで約15年間勤務していました。不安や重圧も感じますが、私なりに更なるチャンスだと思って、学びの場を与えて頂いたと感謝しながら、病院ならびに看護部にも貢献できるよう努めて参ります。



野菜のうま味を味わう

タイピーエシ

太平燕風スープ

アレンジ
レシピ考案
監修

うえはら
上原
ただの
只野

はるか
悠
みね子

(管理栄養士)

太平燕は、白湯スープに野菜、春雨を入れた熊本県の郷土料理です。今回は春雨よりもカロリーの低い糸こんにゃくを使用したレシピにアレンジし、ダイエットにもぴったりのスープとなっています。旬の春キャベツなどを入れた、野菜のうま味たっぷりのスープを召し上がり下さい！

●材料(2人前)●

- | | | |
|----------------|----------------|-----------------|
| ・糸こんにゃく ……160g | ・豚肉こま切れ肉 ……60g | ☆しょうゆ ……小さじ1 |
| ・キャベツ ……100g | ・ゆで卵 ……1個 | ☆オイスターソース 小さじ1 |
| ・人参 ……40g | ・ごま油 ……小さじ2 | ☆塩 ……2g |
| ・もやし ……60g | ☆鶏がらスープの素・小さじ4 | ・水 ……600cc |
| ・きくらげ(乾) ……4g | ☆酒 ……小さじ2 | |

●作り方●

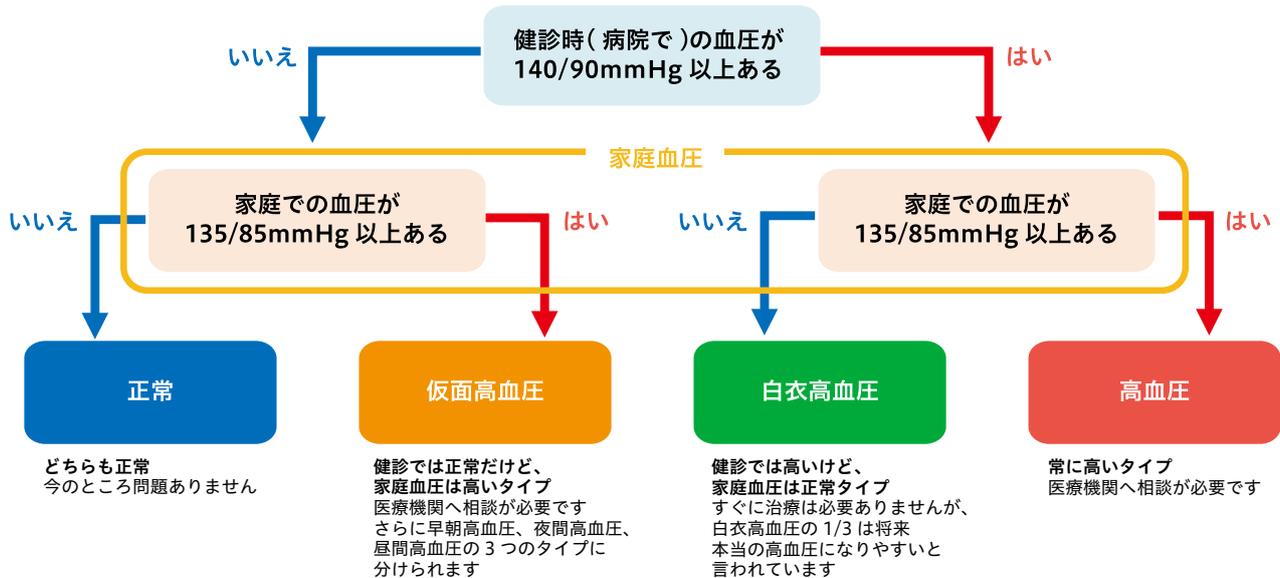
1. きくらげはお湯に浸けてもどし細切りにします。人参は皮をむいて短冊切り、キャベツは一口大に切ります。
2. 鍋に油を熱して豚肉を炒め、火が通ったら1ともやしを加え、炒めます。
3. 2に水と☆を加え沸騰させます。
4. 糸こんにゃくを加え、3～5分煮ます。
5. 4を器に盛り、半分に切ったゆで卵をのせて出来上がりです。

栄養価(1人前あたり)

エネルギー	277 kcal
タンパク質	13.5g
脂質	18.6g
炭水化物	15.1g
(うち食物繊維)	5.8g
食塩相当量	4.1g

あなたの血圧はどのタイプですか？

文 保健師 小 呉屋 みなみ



どっちが本当の血圧？

血圧を測るたびに数値が変わり、どれが本当の血圧かわからないという声をよく聞きます。血圧は、循環血液量の増加や血管の収縮によって変動します。普段の生活の中には運動・食事・入浴・ストレス・気温など血圧に影響を及ぼすタイミングがいくつもあり、その影響によって常に一定ではありません。どの血圧も、今のあなたのカラダの状態を示している本当の血圧です。

家庭血圧が重要視されます！！

血圧の判定をする際、健診などの病院でのデータに加えて、家庭や職場など普段の血圧値を含めた評価が大切であることが明らかになってきました。病院での測定値と家庭血圧の間に差がある場合、家庭血圧がこれまで以上に重要視されるようになりました（高血圧治療ガイドライン 2019）。また、家庭血圧の測定をすることで、白衣高血圧、仮面高血圧といった健診では見つけられないタイプの診断が可能になります。正しく血圧をコントロールしていくためにも、家庭での血圧を共有することが大切です。

正しい家庭血圧の測り方

測るタイミング 1日2回

朝：起床後 1 時間以内の食前、服薬前、排尿後
夜：就寝前

測り方

1. 座って測ります。
2. カフと心臓の高さを合わせます。
3. 座って 1～2 分ほど呼吸を整えてから測定します。
4. 測定中は力を抜いて動かずしゃべらないようにしましょう。

※測定の直前は喫煙・飲酒・カフェインは避けましょう。



測り直しは原則 2 回までとし、すべて記録しましょう。
連続して測るときは、1 分以上空けて手のうっ血を治してから次の測定をしましょう。
※カフは巻いたままで OK

手首より安定しやすいので、
上腕タイプがおすすめです。

こんにちは

医療福祉 相談室です

本人の意思を尊重した入退院支援連携について

医療ソーシャルワーカー：西田 悠希子（にしだ ゆきこ）

沖縄県では、ご本人・ご家族・病院関係者・介護関係者を対象に本人の意思を尊重した入退院支援と療養生活の実現を目指し、沖縄県における入退院支援連携に関する基本的な心得「ご本人・ご家族へのお願い」、「病院関係者の心得」、「介護関係者の心得」が策定されました。詳細については下記のQRコードより沖縄県のHPをご参照ください。ここでは入退院に関するご本人・ご家族へのお願いをご紹介します。

入退院に関するご本人・ご家族へのお願い

■どのように暮らしていきたいか、身近な人に伝えておきましょう。

歳を重ねるにつれて、心身の機能が衰えてくることは避けられません。けれども、どのような状態であっても、地域で暮らしていく方法があります。歩けなくなったとき、食べられなくなったときなど、状態に応じた暮らし方について、あなたの希望を家族など身近な人へと伝えておくことが大切です。今後の見通しなど、よく分からないときには、かかりつけ医に相談してみましょう。



■救急を受診するときには、医療や介護の情報を持参しましょう。

かかりつけ医以外の医療機関を救急受診する場合は、お薬手帳のほか、過去の病気や手術の内容、受けている介護の内容、今後の治療についての希望などの情報をまとめたもの※があれば、持参してください。こうした情報があることで、診断が迅速になり、より適切な治療に繋がります。外出中に体調を崩して急な受診になることもあります。すぐに家族やケアマネジャーに伝えられるよう、名前や連絡先の記載されたものを持ち歩きましょう。



※救急医療情報キットや意思決定支援のためのパンフレットなどにある情報共有シート（例：「命しるべ」パンフレット（沖縄県、沖縄県医師会作成）などを指します。医療保険証やお薬手帳などと合わせて、日ごろから急な受診に備えておきましょう。

■入院治療を受けているときも、自分の考えをはっきり伝えましょう

分からないことや納得のいかないことを先送りせず、医師に説明を求めましょう。身近な人にも相談しながら自分らしい生き方に沿った治療が受けられるよう努めてください。家族も、治療方針を決める話し合いには積極的に参加するなどして、本人の気持ちが伝わるように支援してください。また、退院後のサービス調整が必要になることもあるので、話し合いに参加してもらうようケアマネジャーや入所施設の担当者にも連絡してください。



出典：沖縄県地域包括ケアシステム推進会議 入退院支援連携プロジェクトチーム 「沖縄県における入退院支援連携に関する基本的な心得」より

<https://www.pref.okinawa.jp/site/kodomo/korei/zaitakuiyoukaigorenkei.html>



ご相談方法や内容など、詳しくは当院 1 階 15 番窓口の患者総合支援センター医療福祉相談室までお気軽にご相談下さい。

連携診療所紹介

ハートライフ病院は2021年4月現在で307件の診療所と連携しています。

しんざと内科

しんざと おさむ
院長 新里 脩 先生

【住所】〒903-0118 沖縄県中頭郡西原町小波津3-5
【TEL】098-946-5500

診療内容 内科



平成16年に「西原メディプレックス」として「SAKU整形クリニック」、「にしはら皮フ科」と共に、同じ建物の中に「しんざと内科」を開業致しました。

開業前の平成7年から8年間ハートライフ病院で主に血液疾患、リウマチ、腎臓病の診療にあたっておりました。現在は総合内科専門医として内科全般にわたって診療を行っています。健康上のちょっとした不安や心配事でも気軽に受診していただければと思います。具合の悪い方に対しては、できるだけ速

やかに診断・治療を行い、一刻も早く苦痛を取り除き、安心してもらえることを心がけています。また、沖縄県の長寿を脅かしている高血圧、糖尿病、ガンといった生活習慣病に対しても力を入れています。

地域の方々の一層の健康づくり、さらには長寿県沖縄回復のため少しでもお手伝いできればと考えています。「親しまれ、信頼されるクリニック」を目指して、スタッフ一同毎日明るく仕事をしております。



しんざと おさむ
院長 新里 脩 先生
学会認定
日本内科学会総合内科専門医



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休
13:30~17:30	○	○	○	休	○	休	

休診日:木曜日、土曜日の午後、日祝日

地域医療連携室 Q&A ~医療機関の役割分担~

Q 病院とクリニックの違いは何ですか？大きな病院の方が安心な気がします。

A 法的にはベッドの数が20床以上を病院と規定しています。

法的にはベッドの数が20床以上を「病院」と規定しており、また、規模の違いから医療設備でも差があります。何となく大きな病院の方が安心だと感じる方がいますが、病院に患者さんが集中することでいわゆる「3時間待ち3分診療」の原因になっているとも言えます。病院とクリニックにはそれぞれ役割があり、「日常的な診療は近隣のクリニックで、より高度な医療が必要な場合は紹介状を書いてもらって病院へ行く」というように、医療機関を適切に使分けることが大切で、自己負担の軽減にもつながります。ぜひ、近所でご家族そろって健康相談ができる「かかりつけ医」を見つけてください。

News

かりゆし会からのお知らせです。

かりゆし会

2021年度 かりゆし会 新入職医師紹介

私たちがかりゆし会で皆さまの診療にあたらせて頂きます。健康維持・治療に最善を尽くしますので、よろしくお願いいたします。



内科
池村 真輝
(いけむら まさき)



消化器内科
川満 美和
(かわみつ みわ)



放射線科
小林 史文
(こばやし しふみ)



外科
銭谷 成剛
(ぜにたに しげたけ)



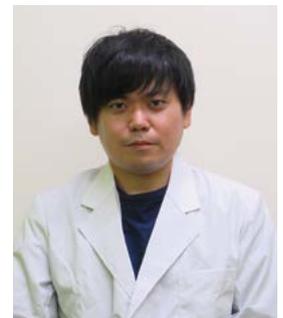
麻酔科
平良 志子
(たいら ゆきこ)



病理診断科
中江 正和
(なかえ まさかず)



整形外科
仲里 翔太
(なかざと しょうた)



循環器内科
比嘉 建介
(ひが けんすけ)



腎臓内科
普久原 智里
(ふくはら ちさと)



耳鼻咽喉科
又吉 博紀
(またよし ひろき)



消化器内科
山田 圭介
(やまだ けいすけ)

初期臨床研修医紹介

ハートライフ病院で2年間の初期研修を行う事になりました。どうぞ宜しくお願い致します。



赤嶺 希
(あかみね のぞむ)



上原 知也
(うえはら ともや)



上原 ゆうか
(うえはら ゆうか)



城間 瑞萌
(しろま みずも)



長野 真佑子
(ながの まゆこ)



本坊 美喜子
(ほんぼう みきこ)



銘苅 康太郎
(めかる こうたろう)

ハートライフ病院をご利用の患者さん、ご家族の皆様へ

ハートライフ病院は、「医師卒後臨床研修指定病院」です。医師卒後臨床研修指定病院とは、医学部を卒業し医師免許を取得した医師が、最初の2年間に基本的な知識や手技を身につけるために籍を置くことができる病院です。診療に際して研修医が診療を行う場合がありますが、その際、研修医の診療については指導医が責任を持って指導いたします。皆様のご理解をよろしく願います。

ハートライフ病院

患者送迎車 2 台を導入しました



透析患者さんを送迎する車両を2台導入しました。2021年2月25日より運用を開始しております。この車両には、交通トラブル時に備えたドライブレコーダーや衝突の回避や衝突時の被害を軽減するシステムも装備されており、従前よりも安全な送迎が可能となっています。

かりゆし会

かりゆし会職員に対するご支援へのお礼について



沖縄県労働金庫様よりアイスクリームをご寄贈いただきました。



株式会社西原グリーンセンター様より紅芋タルトをご寄贈いただきました。

沖縄県労働金庫様よりブルーシールアイスクリームを、株式会社西原グリーンセンター様より紅芋タルトをご寄贈いただきました。皆が苦しい状況の中、当法

人へご配慮を頂いた事にこの場を借りて心より感謝申し上げます。現場で働く医療従事者にとって、皆さまからの温かいご支援やご声援が大きな励みになっています。これからも全職員が一丸となり安心・安全な医療を提供できるよう努めてまいります。

ハートライフ病院

感染症拡大予防に自律走行型紫外線照射ロボットを導入しました



新型コロナウイルス感染症を含む院内での感染症拡大予防のために、沖縄県内で初となる自律走行型紫外線照射ロボット「UVD ロボット」を2021年1月21日（木）に導入しました。搭載されているUV（紫外線）ランプの光を照射することで、細菌やウイルスなどのDNA・RNAを破壊し、有害な微生物の99.999%を除去することが可能です。

診察室やCT室、病室、ドクターカーの車内など、新型コロナウイルス感染症が疑われる方や陽性者がいた場所について、従来は30分以上の換気を行った後でアルコール消毒が必要でしたが、ロボットの導入により消毒所要時間が7分程度に短縮されています。

機材などの表面に加え空間中の除菌が可能なことが最大のメリットで、消毒にあたる職員の感染リスクを低減しています。そのうえでアルコール消毒も実施し、より確実に効果的な除菌・ウイルス除去を行っています。また、同じ設備を使用する患者さんに対しても前述のUV照射＋アルコール消毒でさらにリスク低減を実現しています。次の患者さんの入室までの時間を大幅に短縮でき、発熱患者さんの待ち時間短縮と効率的な診療を実現しております。

Everyone's voice

みなさまの**声**。

このコーナーではみなさまから寄せられたご意見やご質問とその回答を掲載しています

みなさまからの **ご意見**・**ご要望** をお待ちしております。

投書箱はかりゆし会の各施設の各所に設置しています。詳しくはお近くの職員までお尋ね下さい。ご氏名・ご住所をご記入頂ければ、文書やお電話にて直接回答いたしますので、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。※お寄せ頂いた情報は業務改善とその経過報告のために個人を特定できない形で公開する事があります。

扉絵作者紹介

ふしぎなちょう

今回の扉絵は大道小学校3年 ひせ ほんか 備瀬 陽花さんの作品です。

「あ、ふしぎなちょうだ。」

あのちょうをつかまえて、お家で育てよう。でも、つかまえることができません。なぜなら、そのちょうは毛糸でできていて、とてもかるくて、すごく早いからです。

作品提供：あがペエ子供造型教室 ☎ (098)856-8643



わたしたちは心と心をつなぐ
信頼される医療をめざします

ハートライフ病院

〒901-2492 沖縄県中頭郡中城村字伊集208番地
TEL.(098)895-3255(代) FAX.(098)895-2534

診療科目

- 内 科 ●総合内科 ●呼吸器内科 ●循環器内科 ●消化器内科 ●肝臓内科 ●腎臓内科
- 血液内科 ●人工透析内科 ●小児科 ●心療内科 ●精神科 ●外 科 ●乳腺外科
- 食道外科 ●血管外科 ●大腸・肛門外科 ●脾臓外科 ●整形外科 ●リウマチ科 ●形成外科
- 脳神経外科 ●耳鼻咽喉科 ●眼 科 ●産婦人科 ●泌尿器科 ●皮膚科 ●放射線科
- 麻酔科 ●救急科 ●リハビリテーション科 ●病理診断科 ●歯 科 ●口腔ケア科
- 内視鏡センター ■予防医学センター(特定健診、人間ドック/2日ドック・半日) ■ヘルニアセンター
- 無菌治療センター ■スポーツ関節鏡センター ■足と傷のセンター
- 患者総合支援センター(地域医療連携室・医療福祉相談室・入院支援室・患者サポート相談窓口・がん相談支援室)

外来診療 ※診療科によって診療日、受付時間、診療時間が異なります。お問い合わせのうえご来院下さい。

	受付時間	診療時間	24時間救急 24時間365日、急病の方を受け付けております。
月～金	8:00～11:30 12:00～16:30	月～金 9:00～12:00 14:00～17:00	※左記以外の時間は救急扱いとなります。 土曜日の午後、日曜日、祝日は休診
土	8:00～11:30	土 9:00～12:00	

ハートライフクリニック

〒903-0101 沖縄県中頭郡西原町字掛保久288番地
TEL.(098)882-0810(代) FAX.(098)882-0820

診療科目

- 糖尿病内科
- 内 科
- 小児科

外来診療 ※診療科によって診療日、受付時間、診療時間が異なります。お問い合わせのうえご来院下さい。

	受付時間	診療時間
月～金	8:00～11:30 13:00～16:30	月～金 9:00～12:00 14:00～17:30

休診日
糖尿病内科/水曜日午後、
土曜日、日曜日、祝日
小児科/土曜日、日曜日、祝日
内科/土曜日、日曜日、祝日

付属施設

疾病予防運動施設 Ryuew-ZA (リューザ)
午前 9:00～12:30
午後 13:30～17:00
土曜日・日曜日・祝祭日は休み

ヘルシーカフェ ohana (オハナ)
営業時間
月～金 8:30～14:00(ラストオーダー13:30)
土曜日・日曜日・祝祭日は休み

ハートライフ地域包括ケアセンター

〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町字小那覇1606番地
TEL.(098)944-3300(代) FAX.(098)944-3311

- 住宅型有料老人ホームはーとらいふ
- ヘルパーステーション はーとらいふ
- デイサービスはーとらいふ
- 訪問看護ステーション はーとらいふ
- ケアプランセンター はーとらいふ

お問い合わせ

受付時間
午前8:30～午後17:30 月曜日～金曜日(土曜日・日曜日・祝祭日は休み)

新型コロナウイルス感染予防対策へのご協力をお願い致します。

かりゆし会についての詳細・最新情報は
ホームページからご覧いただけます。

かりゆし会

検索

URL <https://www.heartlife.or.jp/>



QRコード

☑ Universal Design 本誌はユニバーサルデザインコーディネータ検定準2級取得者の確認・校正作業を経て発行しています。

UD FONT 広報誌「あすなる」はユニバーサルデザイン(UD)の考え方にに基づき、より多くの人へ適切に情報を
伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。